

袋田浄水場のフローシート

水の流れ図

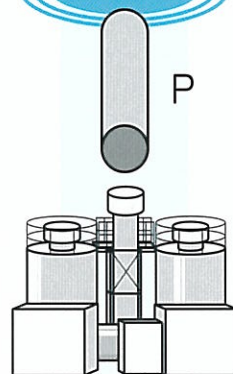
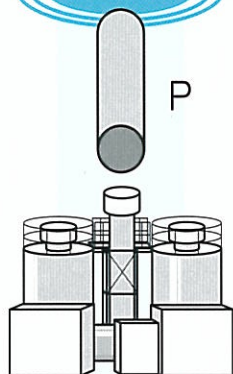
地下水は、きれいですが飲むためには2~3種類の不純物を取り除かなければなりません。

前河原水源

袋田水源

①エアレーション設備

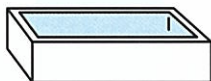
ポンプで汲み上げた地下水に空気を吹き込み、遊離炭酸を除去し、PHの調整を行います。



前塩素処理

②ろ過ポンプ井（せい）

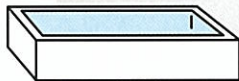
地下水から鉄分などの不純物を取り除く装置に水を送る池です。



⑥排水池

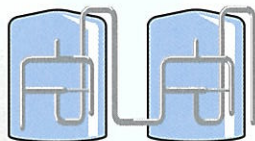
（はいすいち）

ろ過して取り除いた不純物を貯める池です。



③除鉄・除マンガン設備

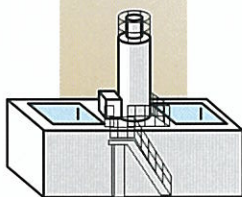
地下水から鉄、マンガンなどの不純物を砂ろ過して取り除く装置です。



⑦濃縮槽

（のうしゅくそう）

不純物の濃度を高くする水槽です。



④浄水池

（じょうすいち）

塩素で消毒した飲料水を貯めておく池です。

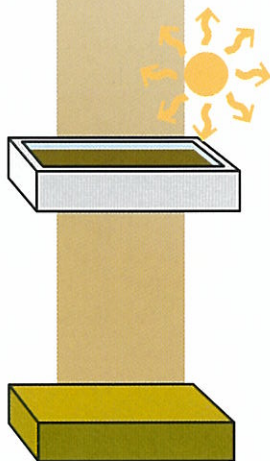


後塩素処理

⑧天日乾燥床

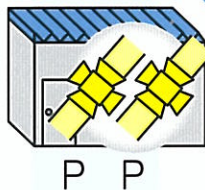
（てんぴかんそうしょう）

太陽の熱により不純物の水分を蒸発させて、体積を小さくして処分しやすくする場所です。



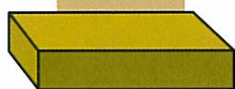
⑤ポンプ室

飲料水を大森山配水池（はいすいち）へポンプで送ります。



処分

年間約1.5トンの汚泥の固形物（ケーキ）が出来ます。



大森山低区配水池